

*当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	無期限	
運用方針	MSCI Kokusai(日本を除く世界)インデックスをベンチマークとし、同インデックスを上回る投資成果を目指します。	
主要運用対象	ベビーファンド	<p><UBS DC海外株式ファンド> UBSグローバル株式(除く日本)ファンド・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。</p>
	マザーファンド	<p><UBSグローバル株式(除く日本)ファンド・マザーファンド> MSCI Kokusai(日本を除く世界)インデックスを構成する日本を除く世界株式市場における発行体の株式等を主要投資対象とします。</p>
組入制限	ベビーファンド	マザーファンドへの投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	原則として、毎決算日に収益分配方針に基づいて収益分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないこともあります。	

UBS DC海外株式ファンド

第16期 運用報告書(全体版)
 決算日 2019年2月25日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「UBS DC海外株式ファンド」は、去る2月25日に第16期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

UBSアセット・マネジメント株式会社

東京都千代田区大手町1-5-1

大手町ファーストスクエア イーストタワー

<お問い合わせ先>

投信営業部

03-5293-3700

<受付時間>

営業日の午前9時～午後5時、土、日、祝日除く

<http://www.ubs.com/japanfunds>

© UBS 2019. キーシンボル及びUBSの各標章は、UBSの登録又は未登録商標です。UBSは全ての権利を留保します。

* 最近5期の運用実績 *

決 算 期	基準価額	税込み 分配金	期 中 騰 落 率	ベンチマーク	期 中 騰 落 率	株式組入 比 率	株式先物 比 率	投資信託 証券組入 比 率	純資産 総 額
				MSCI Kokusai指数 (円換算ベース)					
12期 (2015年2月25日)	円 21,123	円 0	% 17.9	2,605.16	% 26.5	% 95.7	% —	% 1.4	百万円 3,302
13期 (2016年2月25日)	16,672	0	△21.1	2,181.33	△16.3	97.4	—	1.4	2,563
14期 (2017年2月27日)	20,129	0	20.7	2,695.26	23.6	97.1	—	1.2	3,148
15期 (2018年2月26日)	22,412	0	11.3	3,061.86	13.6	95.8	—	2.1	3,461
16期 (2019年2月25日)	22,712	0	1.3	3,204.09	4.6	95.0	—	1.4	3,632

(注1) 基準価額および分配金は1万円当たりです。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」および「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

MSCIコクサイ指数は、MSCI Inc.が開発した株価指数です。同指数に関する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属しており、またMSCI Inc.は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

* 当期中の基準価額と市況等の推移 *

年 月 日	基 準 価 額		ベンチマーク M S C I Kokusai指数(円換算ベース)	騰 落 率	株式組入 比 率	株式先物 比 率	投資信託 証券組入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率					
(期 首) 2018年 2月26日	円 22,412	% —	3,061.86	% —	% 95.8	% —	% 2.1
2月末	22,474	0.3	3,071.54	0.3	95.5	—	2.1
3月末	21,641	△ 3.4	2,942.87	△ 3.9	95.0	—	2.1
4月末	22,546	0.6	3,076.09	0.5	95.7	—	2.0
5月末	22,742	1.5	3,093.96	1.0	94.2	—	2.3
6月末	22,992	2.6	3,120.12	1.9	94.2	—	1.3
7月末	23,841	6.4	3,244.02	5.9	94.4	—	1.3
8月末	24,352	8.7	3,315.18	8.3	94.4	—	1.3
9月末	24,707	10.2	3,399.69	11.0	94.2	—	1.3
10月末	22,242	△ 0.8	3,100.88	1.3	94.9	—	1.6
11月末	22,599	0.8	3,173.92	3.7	94.9	—	1.5
12月末	19,803	△11.6	2,843.93	△ 7.1	95.3	—	1.5
2019年 1月末	21,456	△ 4.3	3,030.04	△ 1.0	94.6	—	1.5
(期 末) 2019年 2月25日	22,712	1.3	3,204.09	4.6	95.0	—	1.4

(注1) 基準価額および分配金は1万円当たりです。

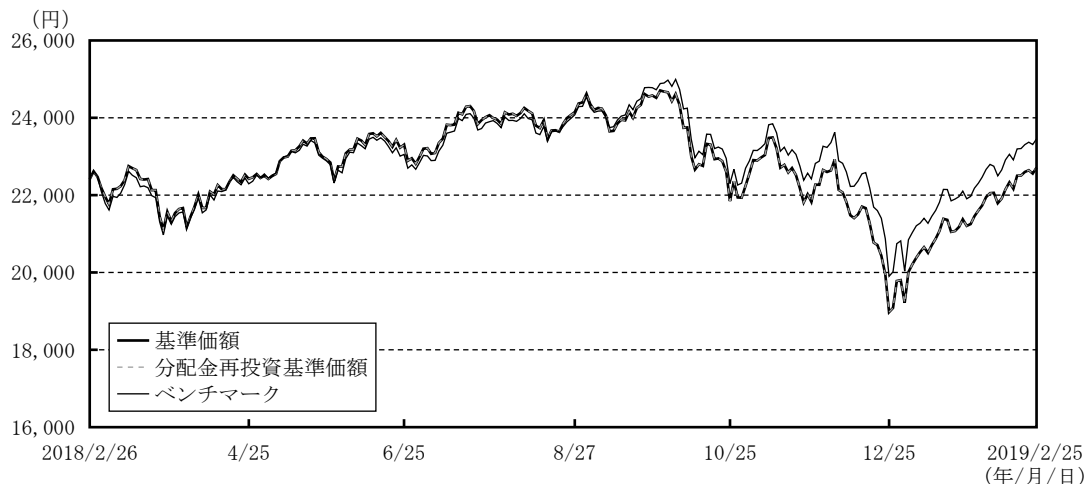
(注2) 騰落率は期首比です。

(注3) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注4) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」および「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

* 当期の運用状況 *

＜当期の基準価額等の推移＞
 (2018年2月26日から2019年2月25日)



■基準価額は期首比で300円値上がりしました。なお、基準価額の騰落率は+1.3%となりました。

投資環境について

■グローバル株式市場

当期のグローバル株式市場は上昇しました。期初より、米国主要企業の好決算などが支援材料となり、米国株が上昇基調で推移する一方、欧州株はイタリアやスペインの政局混迷に加えて、ドイツの連立政権崩壊懸念などを背景に軟調に推移しました。その後、国際通貨基金（IMF）が世界経済見通しを下方修正したほか、米国の保護主義的な通商政策に起因する実態経済への影響に対する懸念が強まったことが嫌気され、世界の株式市場は年末にかけて急落しました。しかし2019年に入ると、米中貿易交渉の進展期待の高まりや、米連邦公開市場委員会（FOMC）が追加利上げの据え置きを示唆したことなどが好感されて急反発しました。当該期間に対ドルで円安が進行したこともあり、グローバル株式市場は円ベースでは前期末を上回る水準で期末を迎えました。

運用経過

<当ファンドのポートフォリオについて>

■当ファンドは、期を通じてUBSグローバル株式（除く日本）ファンド・マザーファンド受益証券を高位に組入れました。

<マザーファンドのポートフォリオについて>

■当ファンドは、MSCI Kokusai（日本を除く世界）インデックスを構成する世界の株式市場における発行体の株式を主要対象とし、市場価格と投資価値の乖離を超過収益の源泉とし、アクティブ運用によりベンチマーク対比の超過収益の獲得を目指す運用を行ってまいりました。なお、為替ヘッジは行っておりません。

○期中の主な動き

(1) 投資比率を引き上げた主な業種・銘柄

情報技術では、買収により車載用IC（集積回路）で世界最大手となった蘭半導体メーカーのNXPセミコンダクターズ（上場は米国）や、米画像処理・文書編集ソフトウェア（PDF）のアドビ、世界最大のドメイン管理事業者の米ゴードディなど、特定分野で有する優れた競争力やブランド力が株価に十分反映されていない銘柄に投資することで、セクターウェイトを引き上げました。またコミュニケーション・サービスについても、豊富で充実したコンテンツを視聴者に直接配信できるプラットフォームと課金体制を有し、メディア業界の勝ち組になると見る米娯楽・メディア大手のウォルト・ディズニー、広告業界の構造変化（eコマースやインターネットの急速な普及で拡大するデジタル広告への対応や、デジタル化に伴いダイレクト・マーケティングの重要性が高まるなどの広告戦略の変化）へのいち早い対応力と、その結果として市場シェアを高めている点を評価する仏広告代理店のピュブリス・グループ等の新規組み入れで、ウェイトを引き上げています。

(2) 投資比率を引き下げた主な業種・銘柄

一方、金融については、豪総合保険会社のインシュアランス・オーストラリア・グループや、米生命保険会社のメットライフ、伊銀行のメディオバンカなど、また素材では、米特殊化学品大手のイーストマン・ケミカル、ノルウェーの大手肥料メーカーのヤラ・インターナショナルなど、各企業の中長期的なファンダメンタルズと比較して、バリュエーション面で投資魅力度が低下した銘柄の売却を進めることにより、それぞれセクターウェイトを引下げています。

※業種はMSCI分類に準拠しています。

<基準価額の主な変動要因>

■当ファンドの基準価額の上昇要因は、組入れていたマザーファンドの基準価額が上昇したことです。当期のマザーファンドの基準価額は、主に組入れ株式の株価変動（組入株式の株価上昇）などにおけるプラス要因が、その他のマイナス要因を上回ったことにより、値上がりしました。主なプラス要因は、米国主要企業の堅調な企業業績を背景に、米国株式市場が好調に推移したことなどです。

<ベンチマークとの差異について>

■当期中の騰落率は、基準価額の+1.3%に対してベンチマークが+4.6%となり、基準価額の騰落率はベンチマークの騰落率を3.3%下回りました。基準価額の騰落率がベンチマークの騰落率を下回った主な要因は、当ファンドで信託報酬等を負担したこと、他、公益事業セクターにおける業種配分がマイナスに寄与したことなどです。

分配金について

■当期は、市況動向等を勘案し分配は行いませんでした。なお、分配にあてなかった利益につきましては、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

分配原資の内訳

(1万口当たり・税引前)

項目	第16期
	2018年2月27日～2019年2月25日
当期分配金	－円
(対基準価額比率)	(－%)
当期の収益	－円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	17,196円

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は、「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) 「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

今後の運用方針

<投資環境の見通し>

■グローバル株式市場については、もみあう展開を予想します。米国では、米中通商協議の進展に加え、FRBがハト派姿勢を強めていることが株式市場の追い風となっています。一方、米国株式は、年初から一本調子の上昇が続いたことで過熱感もみられるため、経済指標や米中通商協議の進展状況、また政治動向次第で調整色が強まる可能性も考えられます。欧州では、中国景気をめぐる不確実性などから域内景気の早期好転が見込みづらいことに加え、米EU通商交渉や英国のEU離脱のゆくえなど、政治リスクが再び高まる可能性があります。一方、ユーロ安の進行や欧州中央銀行(ECB)による銀行向けの貸出条件付き長期資金供給オペ(TLTRO)の実施決定、および魅力的な欧州企業のバリュエーションなどの要因が、欧州株式市場の下値を支えるものとみています。

<当ファンドの今後の運用方針>

■マザーファンドを高位に組入れ、ベンチマーク対比の超過収益の獲得を目指す運用を行ってまいります。

<マザーファンドの今後の運用方針>

■上記の見通しを踏まえ、引き続き、世界の株式に投資を行い、市場価格と投資価値の乖離を超過収益の源泉とし、アクティブ運用によりベンチマーク対比の超過収益の獲得を目指します。当ファンドの銘柄選択に当たっては、潤沢なフリーキャッシュフローを創出し、かつ、長期的な株主価値増大の観点から、展開事業の成長性に応じて適切な財務規律を維持する企業に着目しつつ、長期的な企業ファンダメンタルズに対して株価が割安になっている、質の高い銘柄への投資を行う方針です。

* 1万口当たりの費用明細 *

項目	当期 2018/2/27~2019/2/25		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	438円	1.939%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額（月末値の平均）は22,616円です。
（投信会社）	(219)	(0.969)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(195)	(0.862)	運用報告書等各種書類の交付、口座内でのファンドに係る管理、購入後の 情報提供等の対価
（受託会社）	(24)	(0.108)	運用財産の管理、運用指図実行等の対価
売買委託手数料	4	0.019	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（株式）	(4)	(0.019)	株式などを取引所で売買する際に売買仲介人に支払う手数料
（投資信託証券）	(0)	(0.000)	投資信託証券を取引所で売買する際に売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	4	0.018	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（株式）	(4)	(0.018)	有価証券売買の都度発生する取引に関する税金
その他費用	17	0.077	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(9)	(0.038)	海外保管銀行等に支払う海外資産等の保管・送金・受渡等に係る費用
（監査費用）	(5)	(0.020)	監査法人等に支払うファンド監査に係る費用
（印刷費用等）	(4)	(0.018)	法定開示書類作成の際に業者に支払う作成・印刷・交付等に係る費用（EDINET含む）等
（その他）	(0)	(0.002)	受益権の管理事務に関連する費用等
合計	463	2.053	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

* 親投資信託受益証券の設定、解約状況 *（自 2018年2月27日 至 2019年2月25日）

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
UBSグローバル株式(除く日本) ファンド・マザーファンド	89,914	277,000	74,391	234,000

(注) 単位未満は切り捨て。

* 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合 *

項 目	当 期
	UBSグローバル株式(除く日本)ファンド・マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	2,271,972千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	3,367,495千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.67

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

* 利害関係人等との取引状況等 * (自 2018年2月27日 至 2019年2月25日)

(1) UBSグローバル株式(除く日本)ファンド・マザーファンドにおける期中の利害関係人等との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人等 との取引状況 B	B A	%	うち利害関係人等 との取引状況 D	D C	%
為替直物取引	百万円 35	百万円 944	3.7	百万円 29	百万円 900	3.2

(注1) 利害関係人等とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人等であり、当期における当ファンドに係る利害関係人等とはユーピーエス・エイ・ジー（銀行）です。

(注2) 平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該子ファンドの親投資信託所有口数の割合。

(2) 期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人等への支払比率

該当事項はありません。

* 組入資産の明細 *

親投資信託残高

(2019年2月25日現在)

項 目	期 首 当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額
UBSグローバル株式(除く日本)ファンド・マザーファンド	千口 1,139,217	千口 1,154,741	千円 3,613,532

(注) 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

* 投資信託財産の構成 *

(2019年2月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
UBSグローバル株式(除く日本)ファンド・マザーファンド	千円 3,613,532	% 98.4
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	58,193	1.6
投 資 信 託 財 産 総 額	3,671,725	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注2) UBSグローバル株式(除く日本)ファンド・マザーファンにおいて、当期末における外貨建純資産(3,648,432千円)の投資信託財産総額(3,674,935千円)に対する比率は99.3%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=110.78円、1カナダ・ドル=84.33円、1ユーロ=125.69円、1イギリス・ポンド=144.76円、1スイス・フラン=110.82円、1スウェーデン・クローネ=11.87円、1ノルウェー・クローネ=12.89円、1デンマーク・クローネ=16.84円、1オーストラリア・ドル=79.32円、1香港ドル=14.11円、1シンガポール・ドル=82.09円です。

* 資産、負債、元本及び基準価額の状況 *

(2019年2月25日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	3,671,725,681円
コール・ローン等	19,193,300
UBSグローバル株式(除く日本) ファンド・マザーファンド(評価額)	3,613,532,381
未 収 入 金	39,000,000
(B) 負 債	39,446,547
未 払 解 約 金	4,426,109
未 払 信 託 報 酬	34,323,171
未 払 利 息	54
そ の 他 未 払 費 用	697,213
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	3,632,279,134
元 本	1,599,257,442
次 期 繰 越 損 益 金	2,033,021,692
(D) 受 益 権 総 口 数	1,599,257,442口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額(C/D)	22,712円

[元本増減]

期首元本額	1,544,657,740円
期中追加設定元本額	218,444,278円
期中一部解約元本額	163,844,576円
1口当たり純資産額	2,2712円

* 損益の状況 *

(自2018年2月27日 至2019年2月25日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 18,806円
支 払 利 息	△ 18,806
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	113,901,919
売 買 益	125,423,939
売 買 損	△ 11,522,020
(C) 信 託 報 酬 等	△ 70,368,321
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	43,514,792
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	967,626,172
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	1,021,880,728
(配 当 等 相 当 額)	(1,738,275,005)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 716,394,277)
(G) 計 (D+E+F)	2,033,021,692
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	2,033,021,692
追 加 信 託 差 損 益 金	1,021,880,728
(配 当 等 相 当 額)	(1,739,079,961)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 717,199,233)
分 配 準 備 積 立 金	1,011,140,964

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(26,710,387円)、費用控除後の有価証券等損益額(16,804,405円)、信託約款に規定する収益調整金(1,739,079,961円)および分配準備積立金(967,626,172円)より分配対象収益は2,750,220,925円(10,000口当たり17,196円)ですが、分配を行っておりません。

<約款変更のお知らせ>

- 信用リスク集中回避のための投資制限を追加するため、ファンドの信託約款に所要の変更を行いました。
(約款変更実施日：2019年2月5日)

UBSグローバル株式(除く日本)ファンド・マザーファンド

第17期 (2019年2月25日決算)

(計算期間：2018年2月27日～2019年2月25日)

《運用報告書》

受益者のみなさまへ

「UBSグローバル株式(除く日本)ファンド・マザーファンド」は、〈UBS DC海外株式ファンド〉が投資対象とする親投資信託で、信託財産の実質的な運用を行っております。

ここにマザーファンドの第17期の運用状況をご報告申し上げます。

* 当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	MSCI Kokusai(日本を除く世界)インデックスをベンチマークとし、同インデックスを上回る投資成果を目指します。
主要運用対象	MSCI Kokusai(日本を除く世界)インデックスを構成する日本を除く世界株式市場における発行体の株式等を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

UBSアセット・マネジメント株式会社

東京都千代田区大手町1-5-1

大手町ファーストスクエア イーストタワー

〈お問い合わせ先〉

投信営業部

03-5293-3700

〈受付時間〉

営業日の午前9時～午後5時、土、日、祝日除く

<http://www.ubs.com/japanfunds>

〈UBSグローバル株式(除く日本)ファンド・マザーファンド〉

* 最近5期の運用実績 *

決算期	基準価額	ベンチマーク		株式組入率	株式先物率	投資信託証券組入率	純資産額
		MSCI Kokusai 指数(円ベース)	騰落率				
	円	%		%	%	%	百万円
13期 (2015年2月25日)	26,859	20.2	2,605.16	26.5	96.3	1.4	14,152
14期 (2016年2月25日)	21,633	△19.5	2,181.33	△16.3	97.9	1.5	2,552
15期 (2017年2月27日)	26,657	23.2	2,695.26	23.6	97.6	1.3	3,132
16期 (2018年2月26日)	30,285	13.6	3,061.86	13.6	96.1	2.1	3,450
17期 (2019年2月25日)	31,293	3.3	3,204.09	4.6	95.5	1.4	3,613

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

MSCIコクサイ指数は、MSCI Inc. が開発した株価指数です。同指数に関する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属しており、またMSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

* 当期中の基準価額と市況等の推移 *

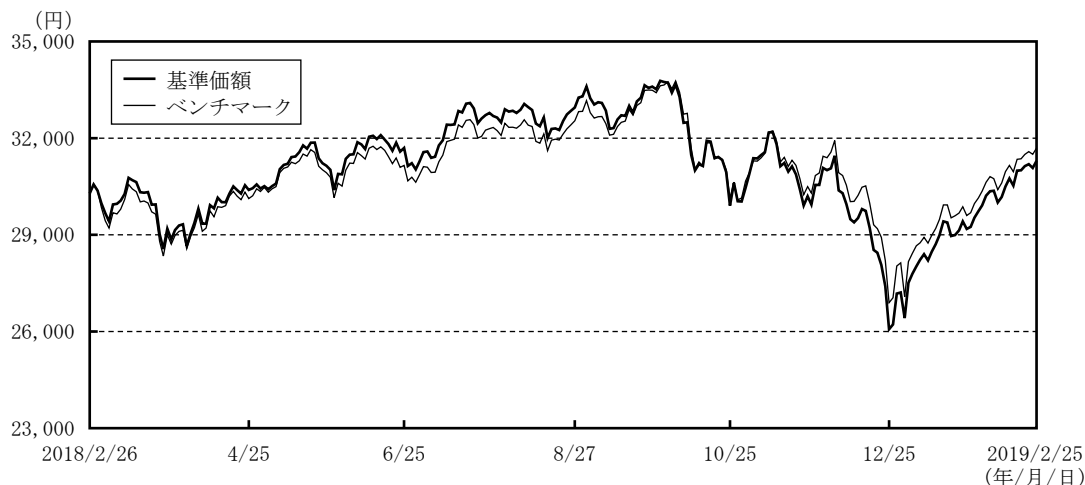
年月日	基準価額		ベンチマークMSCI Kokusai 指数(円ベース)		株式組入率	株式先物率	投資信託証券組入率
	騰落率	騰落率					
(期首) 2018年 2月26日	円	%		%	%	%	%
	30,285	—	3,061.86	—	96.1	—	2.1
2月末	30,372	0.3	3,071.54	0.3	95.9	—	2.1
3月末	29,290	△ 3.3	2,942.87	△ 3.9	95.4	—	2.1
4月末	30,565	0.9	3,076.09	0.5	95.9	—	2.0
5月末	30,888	2.0	3,093.96	1.0	94.2	—	2.3
6月末	31,276	3.3	3,120.12	1.9	94.1	—	1.3
7月末	32,486	7.3	3,244.02	5.9	94.1	—	1.3
8月末	33,241	9.8	3,315.18	8.3	94.7	—	1.3
9月末	33,779	11.5	3,399.69	11.0	94.5	—	1.3
10月末	30,459	0.6	3,100.88	1.3	95.5	—	1.6
11月末	31,005	2.4	3,173.92	3.7	94.9	—	1.5
12月末	27,210	△10.2	2,843.93	△ 7.1	95.1	—	1.5
2019年 1月末	29,529	△ 2.5	3,030.04	△ 1.0	94.2	—	1.5
(期末) 2019年 2月25日	31,293	3.3	3,204.09	4.6	95.5	—	1.4

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

* 当期の運用状況 *

＜当期の基準価額等の推移＞
 (2018年2月26日から2019年2月25日)



■基準価額は期首比で1,008円値上がりしました。なお、基準価額の騰落率は+3.3%となりました。

投資環境について

■グローバル株式市場

当期のグローバル株式市場は上昇しました。期初より、米国主要企業の好決算などが支援材料となり、米国株が上昇基調で推移する一方、欧州株はイタリアやスペインの政局混迷や、ドイツの連立政権崩壊懸念などを背景に軟調に推移しました。10月に入ると、国際通貨基金（IMF）が世界経済見通しを下方修正したほか、米国の保護主義的な通商政策に起因する実態経済への影響懸念が強まったことが嫌気され、米国株は下落に転じ、欧州株は一段と弱含みしました。2019年に入ると、堅調な米国の雇用情勢や米連邦公開市場委員会（FOMC）が当面追加利上げの据え置きを示唆したことなどが好感され、グローバルで株式市場は上昇に転じ、前期末を上回る水準で期末を迎えました。

運用経過

<当ファンドのポートフォリオについて>

■当ファンドは、MSCI Kokusai（日本を除く世界）インデックスを構成する世界の株式市場における発行体の株式を主要対象とし、市場価格と投資価値の乖離を超過収益の源泉とし、アクティブ運用によりベンチマーク対比の超過収益の獲得を目指す運用を行ってまいりました。なお、為替ヘッジは行っておりません。

○期中の主な動き

(1) 投資比率を引き上げた主な業種・銘柄

情報技術では、買収により車載用IC（集積回路）で世界最大手となった蘭半導体メーカーのNXPセミコンダクターズ（上場は米国）や、米画像処理・文書編集ソフトウェア（PDF）のアドビ、世界最大のドメイン管理事業者の米ゴードディなど、特定分野で有する優れた競争力やブランド力が株価に十分反映されていない銘柄に投資することで、セクターウェイトを引き上げました。またコミュニケーション・サービスについても、豊富で充実したコンテンツを視聴者に直接配信できるプラットフォームと課金体制を有し、メディア業界の勝ち組になると見る米娯楽・メディア大手のウォルト・ディズニー、広告業界の構造変化（eコマースやインターネットの急速な普及で拡大するデジタル広告への対応や、デジタル化に伴いダイレクト・マーケティングの重要性が高まるなどの広告戦略の変化）へのいち早い対応力と、その結果として市場シェアを高めている点を評価する仏広告代理店のピュブリシス・グループ等の新規組み入れで、ウェイトを引き上げています。

(2) 投資比率を引き下げた主な業種・銘柄

一方、金融については、豪総合保険会社のインシュアランス・オーストラリア・グループや、米生命保険会社のメットライフ、伊銀行のメディオバンカなど、また素材では、米特殊化学品大手のイーストマン・ケミカル、ノルウェーの大手肥料メーカーのヤラ・インターナショナルなど、各企業の中長期的なファンダメンタルズと比較して、バリュエーション面で投資魅力度が低下した銘柄の売却を進めることにより、それぞれセクターウェイトを引下げています。

※業種はMSCI分類に準拠しています。

<基準価額の主な変動要因>

■当ファンドの基準価額の上昇要因は、主に組入れ株式の株価変動（組入株式の株価上昇）などにおけるプラス要因が、その他のマイナス要因を上回ったことにより、値上がりしました。主なプラス要因は、米国主要企業の堅調な企業業績を背景に、米国株式市場が好調に推移したことなどです。

<ベンチマークとの差異について>

■当期中の騰落率は、基準価額の+3.3%に対してベンチマークが+4.6%となりました。業種別でみると、一般消費財セクターなどにおける業種配分がプラスに寄与した一方で、公益事業セクターやヘルスケアセクターなどにおける業種配分がマイナスに寄与しました。

今後の運用方針

<投資環境の見通し>

■今後のグローバル株式市場については、もみあう展開を予想します。米国では、米中通商協議の進展に加え、FRBがハト派姿勢を強めていることが株式市場の追い風となっていると思われます。一方、米国株式は、年初から一本調子の上昇が続いたことで過熱感もみられるため、今後は経済指標の動向や米中通商協議の合意内容、政治動向次第で調整色が強まる可能性も考えられます。欧州では、中国景気をめぐる不確実性などから域内景気の早期好転が見込みづらいことに加え、米EU通商交渉や英国のEU離脱のゆくえなど政治リスクが再び高まる可能性があります。一方、ユーロの低迷や欧州中央銀行（ECB）による銀行に対する長期資金供給策の検討、魅力的な欧州企業のバリュエーションなどが欧州株式市場の下値を支える材料とみています。

<今後の運用方針>

■上記の見通しを踏まえ、引き続き、世界の株式に投資を行い、市場価格と投資価値の乖離を超過収益の源泉とし、アクティブ運用によりベンチマーク対比の超過収益の獲得を目指します。当ファンドの銘柄選択に当たっては、潤沢なフリーキャッシュフローを創出し、かつ、長期的な株主価値増大の観点から、展開事業の成長性に応じて適切な財務規律を維持する企業に着目しつつ、長期的な企業ファンダメンタルズに対して株価が割安になっている、質の高い銘柄への投資を行う方針です。

* 1万口当たりの費用明細 *

項目	当期 2018/2/27~2019/2/25		項目の概要
	金額	比率	
売買委託手数料 (株式) (投資信託証券)	6円 (6) (0)	0.019% (0.019) (0.000)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 株式などを取引所で売買する際に売買仲介人に支払う手数料 投資信託証券を取引所で売買する際に売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税 (株式)	6 (6)	0.018 (0.018)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券売買の都度発生する取引に関する税金
その他費用 (保管費用) (その他)	12 (12) (0)	0.039 (0.038) (0.001)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外保管銀行等に支払う海外資産等の保管・送金・受渡等に係る費用 証券移管に係る税金等
合計	24	0.076	

※期中の平均基準価額は30,841円です。

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

* 期中の売買及び取引の状況 * (自 2018年2月27日 至 2019年2月25日)

(1) 株 式

	買 付		売 付	
	株 数	金 額	株 数	金 額
外国	百株		百株	
アメリカ	1,056 (103)	千米ドル 6,655 (311)	1,139 (15)	千米ドル 5,615 (311)
カナダ	125	千カナダ・ドル 595	359	千カナダ・ドル 929
ユーロ	千ユーロ		千ユーロ	
ドイツ	68 (-)	408 (△12)	66	92
イタリア	14	7	256	198
フランス	47	273	86	645
オランダ	3	16	17	85
スペイン	404	210	-	-
オーストリア	- (-)	- (△14)	-	-
イギリス	2,392 (191)	千イギリス・ポンド 800 (29)	1,181	千イギリス・ポンド 1,020

	買 付		売 付	
	株 数	金 額	株 数	金 額
外国	百株		百株	
ス イ ス	169	千スイス・フラン 1,376	—	千スイス・フラン —
ノ ル ウ ェ ー	—	千ノルウェー・クローネ —	74	千ノルウェー・クローネ 2,802
オ ー ス ト ラ リ ア	— (210)	千オーストラリア・ドル — (262)	841	千オーストラリア・ドル 724
香 港	14	千香港ドル 84	350	千香港ドル 2,032

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 単位未満は切り捨て。

(注3) () 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(2) 投資信託証券

	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
外国				
アメリカ				
SIMON PROPERTY GROUP INC	千口 0.48	千米ドル 75	千口 —	千米ドル —
小 計 証 券 数 ・ 金 額	0.48	75	—	—
オーストラリア				
WESTFIELD CORP	千口 —	千オーストラリア・ドル —	千口 (50)	千オーストラリア・ドル (439)
小 計 証 券 数 ・ 金 額	—	—	(50)	(439)

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 単位未満は切り捨て。

(注3) () 内は分割・償還による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

* 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合 *

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	2,271,972千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	3,367,495千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.67

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

* 主要な売買銘柄 * (自 2018年2月27日 至 2019年2月25日)

(1) 株 式

買 付				売 付			
銘 柄	株 数	金 額	平均 単価	銘 柄	株 数	金 額	平均 単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
NOVARTIS AG-REG(スイス)	11	115,816	9,710	SANOFI(ユーロ・フランス)	8	81,318	9,365
LANXESS AG(ユーロ・ドイツ)	6	52,635	8,394	ELI LILLY & CO(アメリカ)	7	57,873	8,054
CANADIAN NATURAL RESOURCES(カナダ)	12	50,197	4,116	SHIRE PLC(イギリス)	8	50,944	6,149
WALT DISNEY CO/THE(アメリカ)	3	48,025	12,691	SUNCOR ENERGY INC(カナダ)	10	49,142	4,622
WALGREENS BOOTS ALLIANCE INC(アメリカ)	5	41,469	7,043	WALGREENS BOOTS ALLIANCE INC(アメリカ)	5	48,804	8,288
NXP SEMICONDUCTORS NV(アメリカ)	4	41,075	9,717	EASTMAN CHEMICAL CO(アメリカ)	4	45,151	11,178
INCYTE CORP(アメリカ)	5	40,064	7,291	KROGER CO(アメリカ)	13	44,337	3,218
ADOBE INC(アメリカ)	1	38,454	25,232	LENNAR CORP-A(アメリカ)	7	43,569	6,205
WORLDPAY INC-CLASS A(アメリカ)	4	38,308	8,231	INSURANCE AUSTRALIA GROUP(オーストラリア)	63	40,703	644
DELTA AIR LINES INC(アメリカ)	6	37,521	5,602	YARA INTERNATIONAL ASA(ノルウェー)	7	39,044	5,235

(注) 金額は受け渡し代金。

(2) 投資信託証券

買 付			売 付		
銘 柄	口 数	金 額	銘 柄	口 数	金 額
	千口	千円		千口	千円
SIMON PROPERTY GROUP INC(アメリカ)	0.48	8,214	—	—	—

(注) 金額は受け渡し代金。(償還分は含まれておりません。)

* 利害関係人等との取引状況等 * (自 2018年2月27日 至 2019年2月25日)

(1) 期中の利害関係人等との取引状況

区 分	買 付 額 等			売 付 額 等		
	A	うち利害関係人等 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	C	うち利害関係人等 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
為 替 直 物 取 引	百万円 944	百万円 35	% 3.7	百万円 900	百万円 29	% 3.2

(注) 利害関係人等とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人等であり、当期における当ファンドに係る利害関係人等とはユーピーエス・エイ・ジー(銀行)です。

(2) 期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人等への支払比率

該当事項はありません。

* 組入資産明細表 * (2019年2月25日現在)

(1) 外国株式

銘柄	期首	当 期 末			業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
AGCO CORP	61	62	417	46,272	資本財
ADOBE INC	—	15	394	43,709	ソフトウェア・サービス
ALEXION PHARMACEUTICALS INC	14	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
AMAZON.COM INC	8	6	1,135	125,797	小売
BANK OF AMERICA CORP	225	231	672	74,448	銀行
CIGNA CORP	15	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
COMCAST CORP-CLASS A	135	178	688	76,267	メディア・娯楽
EASTMAN CHEMICAL CO	40	—	—	—	素材
INCYTE CORP	—	54	466	51,651	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
JOHNSON & JOHNSON	49	62	857	94,987	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
JPMORGAN CHASE & CO	62	62	659	73,071	銀行
KROGER CO	137	—	—	—	食品・生活必需品小売り
KLA-TENCOR CORP	19	—	—	—	半導体・半導体製造装置
ELI LILLY & CO	71	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
LABORATORY CRP OF AMER HLDGS	33	33	505	55,948	ヘルスケア機器・サービス
MICROSOFT CORP	104	112	1,243	137,795	ソフトウェア・サービス
MICRON TECHNOLOGY INC	90	87	373	41,424	半導体・半導体製造装置
MARSH & MCLENNAN COS	32	32	304	33,690	保険
NEWELL BRANDS INC	124	—	—	—	耐久消費財・アパレル
PEPSICO INC	40	40	475	52,682	食品・飲料・タバコ
TJX COMPANIES INC	92	174	879	97,454	小売
WALT DISNEY CO/THE	—	37	436	48,311	メディア・娯楽
WELLS FARGO & CO	166	170	837	92,746	銀行
WESTERN DIGITAL CORP	39	52	261	28,964	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
AMERIPRISE FINANCIAL INC	—	21	284	31,515	各種金融
BIO-RAD LABORATORIES-A	—	9	252	28,012	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TAKE-TWO INTERACTIVE SOFTWARE	—	19	169	18,828	メディア・娯楽
CIRRUS LOGIC INC	54	—	—	—	半導体・半導体製造装置
UNIVERSAL DISPLAY CORP	15	20	298	33,104	半導体・半導体製造装置
MARVELL TECHNOLOGY GROUP LTD	92	121	238	26,398	半導体・半導体製造装置
WABTEC CORP	47	—	—	—	資本財
LKQ CORP	129	155	424	47,027	小売
HESS CORP	59	74	428	47,472	エネルギー
LENNAR CORP-A	70	—	—	—	耐久消費財・アパレル
MASTERCARD INC - A	38	39	874	96,879	ソフトウェア・サービス
METLIFE INC	59	—	—	—	保険
STERICYCLE INC	—	41	186	20,715	商業・専門サービス
ALNYLAM PHARMACEUTICALS INC	14	14	111	12,298	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SPIRIT AEROSYSTEMS HOLD-CL A	41	42	414	45,879	資本財
DELTA AIR LINES INC	—	66	345	38,222	運輸
CONCHO RESOURCES INC	—	13	138	15,329	エネルギー

銘柄	株数	当株数	期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
IRONWOOD PHARMACEUTICALS INC	138	170	242	26,838	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
SPIRIT AIRLINES INC	87	—	—	—	運輸	
WPX ENERGY INC	84	—	—	—	エネルギー	
NXP SEMICONDUCTORS NV	—	42	399	44,255	半導体・半導体製造装置	
EXPEDIA GROUP INC	22	22	291	32,325	小売	
APTIV PLC	—	26	216	24,004	自動車・自動車部品	
FACEBOOK INC-CLASS A	48	53	858	95,069	メディア・娯楽	
MONDELEZ INTERNATIONAL INC-A	59	132	633	70,177	食品・飲料・タバコ	
T-MOBILE US INC	78	58	430	47,673	電気通信サービス	
PTC INC	31	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
PLAINS GP HOLDINGS LP-CL A	171	177	420	46,566	エネルギー	
WORLDPAY INC-CLASS A	—	46	413	45,777	ソフトウェア・サービス	
ALLEGION PLC	23	23	206	22,855	資本財	
CIGNA CORP	—	15	309	34,280	ヘルスケア機器・サービス	
SYNCHRONY FINANCIAL	135	137	439	48,698	各種金融	
COHERUS BIOSCIENCES INC	18	29	43	4,808	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
GODADDY INC - CLASS A	—	34	265	29,400	ソフトウェア・サービス	
LIVANOVA PLC	20	29	286	31,734	ヘルスケア機器・サービス	
ASHLAND GLOBAL HOLDINGS INC	42	52	407	45,185	素材	
WRIGHT MEDICAL GROUP NV	6	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
GARDNER DENVER HOLDINGS INC	139	188	504	55,841	資本財	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	3,294 48	3,298 47	21,144 —	2,342,401 <64.8%>	
(カナダ)			千カナダ・ドル			
CANADIAN NATURAL RESOURCES	—	121	449	37,931	エネルギー	
HUSKY ENERGY INC	203	—	—	—	エネルギー	
SUNCOR ENERGY INC	106	—	—	—	エネルギー	
PARAMOUNT RESOURCES LTD -A	46	—	—	—	エネルギー	
ENERPLUS CORP	121	121	140	11,890	エネルギー	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	478 4	243 2	590 —	49,821 <1.4%>	
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ			
DEUTSCHE TELEKOM AG-REG	189	129	189	23,859	電気通信サービス	
LANXESS AG	—	62	306	38,481	素材	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	189 1	192 2	495 —	62,341 <1.7%>	
(ユーロ…イタリア)						
MEDIOBANCA SPA	256	—	—	—	銀行	
BANCA MEDIOLANUM SPA	527	542	322	40,557	各種金融	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	784 2	542 1	322 —	40,557 <1.1%>	
(ユーロ…フランス)						
SANOFI	71	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
THALES SA	33	33	365	45,909	資本財	

銘柄	株数	期首株数	期末		業種等	
			株数	評価額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
(ユーロ…フランス) PUBLICIS GROUPE	百株 —	百株 31	千ユーロ 150	千円 18,959	メディア・娯楽	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	104 2	65 2	516 —	64,868 <1.8%>	
(ユーロ…オランダ) UNILEVER NV-CVA ASR NEDERLAND NV ABN AMRO GROUP NV-CVA	94 100 115	77 103 115	379 389 237	47,755 48,934 29,811	家庭用品・パーソナル用品 保険 銀行	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	310 3	296 3	1,006 —	126,501 <3.5%>	
(ユーロ…スペイン) BANCO BILBAO VIZCAYA ARGENTA	—	404	211	26,561	銀行	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	— —	404 1	211 —	26,561 <0.7%>	
(ユーロ…オーストリア) ERSTE GROUP BANK AG	117	117	366	46,127	銀行	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	117 1	117 1	366 —	46,127 <1.3%>	
(ユーロ…フィンランド) SAMPO OYJ-A SHS	38	38	163	20,508	保険	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	38 1	38 1	163 —	20,508 <0.6%>	
ユーロ計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,545 10	1,656 11	3,082 —	387,465 <10.7%>	
(イギリス) ASHTED GROUP PLC SPECTRIS PLC BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC BP PLC CENTRICA PLC TESCO PLC BABCOCK INTL GROUP PLC ANGLO AMERICAN PLC SHIRE PLC ENTERTAINMENT ONE LTD GLENORE PLC SAGE GROUP PLC/THE WORLDPAY INC-CLASS A	123 — 90 1,035 1,281 1,628 260 187 82 — 546 544 45	126 66 92 893 2,719 1,826 260 216 — 303 — 720 —	千イギリス・ポンド 261 173 266 480 333 407 149 446 — 127 — 478 —	37,813 25,121 38,537 69,487 48,249 58,923 21,569 64,595 — 18,459 — 69,242 —	資本財 テクノロジー・ハードウェアおよび機器 食品・飲料・タバコ エネルギー 公益事業 食品・生活必需品小売り 商業・専門サービス 素材 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス メディア・娯楽 素材 ソフトウェア・サービス ソフトウェア・サービス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	5,825 11	7,227 10	3,122 —	451,999 <12.5%>	
(スイス) NOVARTIS AG-REG CIE FINANCIERE RICHEMONT-REG	— —	119 50	1,083 375	120,094 41,614	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス 耐久消費財・アパレル	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	— —	169 2	1,459 —	161,709 <4.5%>	

銘柄	株数	当期期末			業種等
		株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(ノルウェー) YARA INTERNATIONAL ASA	百株 74	百株 —	千ノルウェー・クローネ —	千円 —	素材
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	74 1	— —	— <—%>	
(オーストラリア) INSURANCE AUSTRALIA GROUP	631	—	千オーストラリア・ドル —	—	保険
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	631 1	— —	— <—%>	
(香港) POWER ASSETS HOLDINGS LTD AIA GROUP LTD	350 522	— 536	千香港ドル — 4,103	— 57,894	公益事業 保険
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	872 2	536 1	4,103 — <1.6%>	57,894
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	12,722 77	13,132 73	— — <95.5%>	3,451,292

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切り捨て。ただし、株数が単位未満の場合は小数で記載。

(注4) ー印は組み入れなし。

(2) 外国投資信託証券

銘柄	口数	当期期末				比率
		口数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ) SIMON PROPERTY GROUP INC	千口 2	千口 2	千米ドル 472	千円 52,320	% 1.4	
小計	口数・金額 銘柄数<比率>	2 1	2 1	472 — <1.4%>	52,320	
(オーストラリア) WESTFIELD CORP	50	—	千オーストラリア・ドル —	—	—	
小計	口数・金額 銘柄数<比率>	50 1	— —	— — <—%>	—	
合計	口数・金額 銘柄数<比率>	52 2	2 1	— — <1.4%>	52,320	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) <>内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

(注4) ー印は組み入れなし。

* 投資信託財産の構成 *

(2019年2月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株 式	3,451,292	93.9
投 資 証 券	52,320	1.4
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	171,323	4.7
投 資 信 託 財 産 総 額	3,674,935	100.0

(注1) 金額の単位未満は切り捨て。

(注2) 当期末における外貨建純資産 (3,648,432千円) の投資信託財産総額 (3,674,935千円) に対する比率は99.3%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=110.78円、1カナダ・ドル=84.33円、1ユーロ=125.69円、1イギリス・ポンド=144.76円、1スイス・フラン=110.82円、1スウェーデン・クローネ=11.87円、1ノルウェー・クローネ=12.89円、1デンマーク・クローネ=16.84円、1オーストラリア・ドル=79.32円、1香港ドル=14.11円、1シンガポール・ドル=82.09円です。

* 資産、負債、元本及び基準価額の状況 *

(2019年2月25日現在)

* 損益の状況 *

(自2018年2月27日 至2019年2月25日)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	3,713,935,883円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	134,798,713
株 式(評価額)	3,451,292,105
投 資 証 券(評価額)	52,320,990
未 収 入 金	70,183,037
未 収 配 当 金	5,341,038
(B) 負 債	100,364,484
未 払 金	61,364,473
未 払 解 約 金	39,000,000
未 払 利 息	11
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	3,613,571,399
元 本	1,154,741,438
次 期 繰 越 損 益 金	2,458,829,961
(D) 受 益 権 総 口 数	1,154,741,438口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C/D)	31,293円

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	69,700,531円
受 取 配 当 金	66,026,120
受 取 利 息	373,096
そ の 他 収 益 金	3,306,402
支 払 利 息	△ 5,087
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	52,083,167
売 買 益	376,167,863
売 買 損	△ 324,084,696
(C) 信 託 報 酬 等	△ 1,386,786
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	120,396,912
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	2,310,956,508
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	187,085,489
(G) 解 約 差 損 益 金	△ 159,608,948
(H) 計 (D+E+F+G)	2,458,829,961
次 期 繰 越 損 益 金(H)	2,458,829,961

[元本増減]

期首元本額	1,139,217,979円
期中追加設定元本額	89,914,511円
期中一部解約元本額	74,391,052円
1口当たり純資産額	3.1293円

[当マザーファンドの当期末における元本の内訳]

UBS DC海外株式ファンド	1,154,741,438円
----------------	----------------

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<約款変更のお知らせ>

■信用リスク集中回避のための投資制限を追加するため、ファンドの信託約款に所要の変更を行いました。
(約款変更実施日：2019年2月5日)